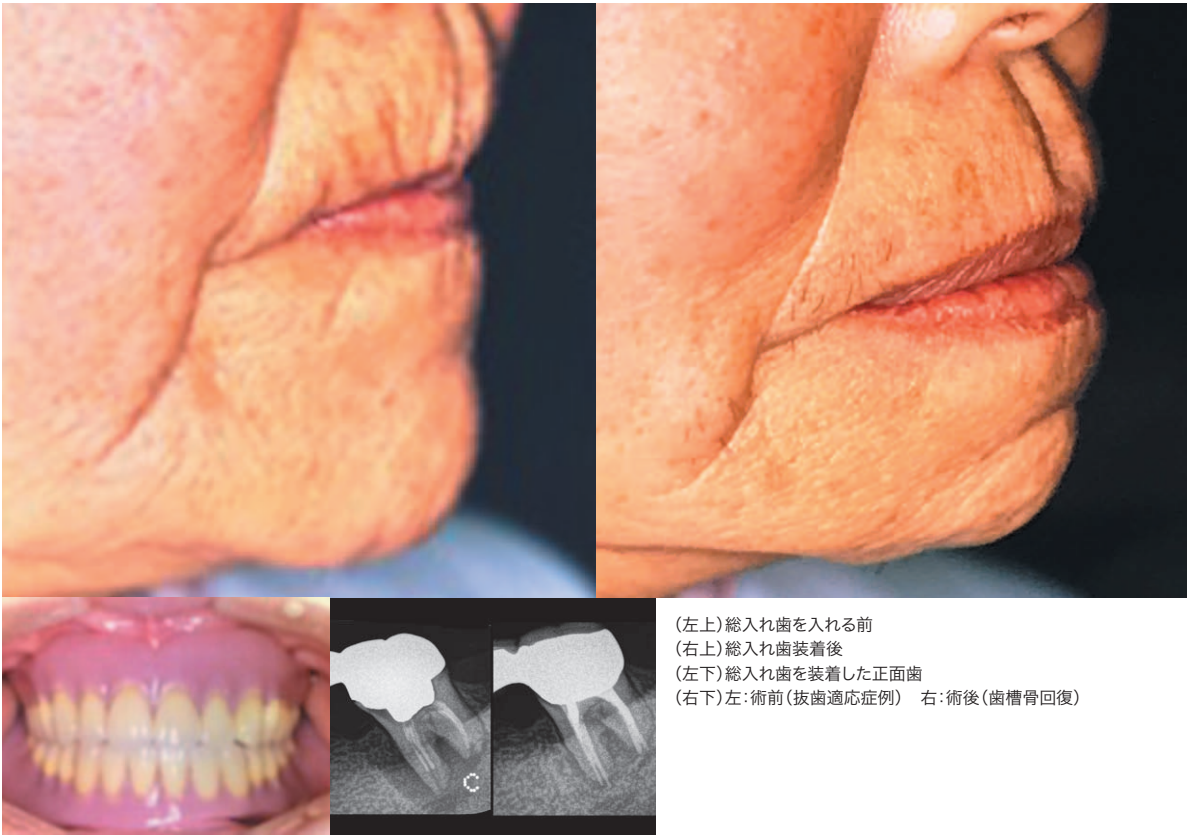


技術と理論に裏打ちされた義歯治療 歯をなくさないための取り組みも強化



(左上) 総入れ歯を入れる前
(右上) 総入れ歯装着後
(左下) 総入れ歯を装着した正面歯
(右下) 左:術前(抜歯適応症例) 右:術後(歯槽骨回復)

信頼と実績の義歯治療で地域に貢献

「大学病院と同じ義歯作製法を地域にも」をモットーに入念な入れ歯づくりを提供し続け、今年で開院30年目を迎えた。

北大や岩手医大で義歯治療の第一人者に師事し、多くの臨床経験を重ねてきた院長は、たとえ保険診療であっても妥協を許さない。精度の高い特殊なゴムを用いて型を取り、患者一人ひとりに合った入れ歯作りに情熱を注いでいる。他人に気づかれにくい部分入れ歯では道内の草分け的存在であり、多くの患者さんに喜ばれている。

さらに噛み合わせの調整には、リマウント法という手法を採用。咬合器(こうごうき)という専用機器に出来上がってきた入れ歯を装着し、安定した噛み合わせを作り上げる精密作業だ。手間はかかるが、この作業により噛む機能はかなり向上するといふ。

こうした卓越した治療技術や理論が高く評価され、院長は今年、道内最大手の



院長が全幅の信頼を置くスタッフ一同

理事長・院長 金森 敏和

1974年北大歯学部卒業、80年北大大学院修了。81年北大歯学部付属病院特殊歯科治療部講師。82年岩手医大歯学部歯科補綴学第1講座助教授。89年苫小牧市で開業。91年医療法人社団かなもり歯科医院設立。日本補綴歯科学会専門医・指導医、日本顎(がく)関節学会専門医・指導医、日本顎咬合学会かみ合わせ指導医、日本歯科先端技術研究所(厚労省認可公益社団法人)JIAD口腔インプラント認定医、歯科エックス線優良医(日本歯科放射線学会認定)、歯科博士。



副院長 金森 敏英

2004年北大工学部社会学系卒業、11年北大歯学部卒業、12年北大病院高次口腔医療センター顎関節治療部門にて研修。歯科エックス線優良医(日本歯科放射線学会認定)、日本顎咬合学会かみ合わせ認定医。



歯科技工所の創立50周年記念式典では「苫小牧市民の口腔衛生の向上に寄与した」として大学関係者以外では開業医としてただひとり表彰され、感謝状を贈られている。

歯を残す治療や予防歯科にも尽力

院内では、道内外の各種研修へ積極的に参加して研鑽を積む実力派のスタッフたちが協力し合い、義歯治療以外にも様々な症例を取り扱う。歯を削ったり神経を抜いたりといった治療は副院長が主に担当し、強拡大の手術用スコープを活用して繊細な治療を行っている。

また最近では、「入れ歯を作る以前に、まず歯を失わないようにするのが第一」という考えのもと、来院者の意識改革にも力を入れている。口腔内のデジタル写真を撮影し、患者自身に見せるという取り組みも、その一環だ。院長は「口の中を清潔に保つことは免疫力維持のためにも重要。ぜひ定期的に健診を」と呼びかけている。

医療法人社団 **かなもり歯科医院**

☎(0144)34-8888



苫小牧市三光町2丁目23番6号

←ホームページはこちらから

歯科・小児歯科・歯科口腔外科

診療時間／
平日／9:00~12:30 14:00~18:30
(受付は18:00まで)
土曜／9:00~13:15
(受付は13:00まで)
休診日／日・祝日

